

大学院学生各位
To All Graduate Students

2024 年度

基盤医学特論 開講通知

Information on Special Lecture Tokuron 2024.4-2025.3

題目: 網羅的ゲノム解析と空間的プロファイルから理解する
胃がん多様性

Title: Understanding the Diversity of Gastric Cancer Through
Comprehensive Genomic Analysis and Spatial Profiling



講師: 垣内 美和子先生

(東京大学大学院医学系研究科 衛生学分野)

Teaching Staff: Miwako Kakiuchi, M.D., Ph.D. (Dept. of Preventive
Medicine, Graduate School of Medicine, the University of Tokyo)

<講演内容>

胃がんは、発がん要因の一つであるヘリコバクター・ピロリの治療と共に減少傾向にあるが、いまだに手術不能進行胃がんの 5 年生存率は 10%以下と予後不良であることに変わりはなく、胃がんの発がん・進行のメカニズム解明や、新規治療標的の開発は喫緊の課題である。

がん細胞はゲノム変異によって生じ、その進展過程では、周囲の非腫瘍細胞、血管、免疫細胞、細胞外マトリックス(ECM)などと相互作用をしながら、がんの成長に最適な微小環境「腫瘍微小環境 tumor microenvironment, TME)」を得て増殖しており、TME は、がんの進行や転移を促進するだけでなく、治療抵抗性にも関与しているとされる。近年では TME の性質や機能を解明するため、シングルセルレベルでの発現情報をもとに、細胞間相互作用の解析手法が確立してきた。特に、シングルセル空間トランスクリプトーム解析・プロテオーム解析が新たに開発され、組織内での相互作用が詳らになってきた。

本講義では、胃がんの網羅的ゲノム解析等を通じてこれまでに得られた知見と、新規技術である空間解析の導入により、胃がん TME 研究においてどのような展望が期待されるか、最新の研究内容とともに解説する。

日時: 令和 7 年 2 月 28 日(金) 18 時 00 分より(90 分)

Time and Date: February 28 (Fri.), 2025 18 : 00 ~ (90 minutes)

場所: 基礎研究棟 4 階 第 3 講義室

Room: Lecture Room 3, (Basic Medical Research Building, 4th floor)

言語: 日本語 Language: Japanese

※関係専門分野・講座等の連絡担当者:

大学院医学系研究科・腎臓内科 前田佳哉輔(内線 2185)

Contact: Department of Nephrology (ext. 2185)

どなたでもご参加いただけます。事前連絡は不要です。No registration required.